

表紙：Wood work “ Wild boar ”

2018年のウィンタースクールで行った木工工作です。
木づちでトントンしたり、バネを取り付けたり、はじめての経験にトライ！
木工教室の先生に教えてもらい、2019年の干支「いのしし」の置物を作りました☆

いろんなアイデアを
お待ちしております！

「Hiraku」では、英語・幼児教育の
最新ニュースやトピックなど皆さまに
役立つ情報をお届けいたします。

- ・最近気になっていること
- ・取り上げてほしい話題
- ・新しいコンテンツ etc...

皆さまからのご意見・ご要望を
お待ちしております！

「Hiraku」編集部

TEL：06-6135-0150

Mail：hiraku@kinderkids.ed.jp

Hiraku

2019年1月発行 Vol.1

次回3月末
発行予定

株式会社キダーキッズ

TEL：06-6135-0150

〒530-0033 大阪市北区池田町 3-1

ぶらら天満ビル 2F

www.kinderkids.com

未来をひらく 思いをつたえる

Hiraku

1



Welcome to バイリンガル保育園！

日本の英語力、このままで大丈夫？

日本の心と、英語の力。Kinder Kids inc.



Welcome to バイリンガル保育園

“Hiraku” 創刊

これまで「Head Office News」を通じて、キンダーキッズのニュースや活動状況について発信してまいりましたが、これからは、キンダーキッズをもっと身近に感じていただくために、“ヒト・モノ・コト” にスポットを当て、保護者の皆さまが「知りたい」「読みたい」と思えるような情報を中心に発信していくこととなりました。学校の規模がまだここまで大きくなかった頃は保護者の皆さまとの距離も近く、顔を合わせて話をするのが可能でしたが、現在の規模ではそれが難しい状況です。だからこそ今一度、原点に戻り、キンダーキッズの思いを保護者の皆さまと共有できるツールを作りたいと思ったのが「Hiraku」創刊の理由です。私が常日頃から耳にしている現場で働くスタッフの子どもたちへの思いや、普段表には出ないけれど、キンダーキッズを支えているスタッフ一人ひとりの仕事への情熱など、HP やパンフレットでは伝えきれないことを「Hiraku」で発信していきます。

Hiraku

キンダーキッズと
保護者の皆さまをつなぐ
フリーマガジンです！

Nice to meet you!



キンダーキッズ 2019

“人とつながり 世界とつながる”

2014 年に開校したカナダに次いで、間もなく待望のハワイ校がオープンします。

業界初の転園システムは国内に限らず在籍生は海外のキンダーキッズへ一時的に転園することができ、制度を利用された方に大変好評を得ています。また卒園生の皆さまにとっても、職業体験や、渡航先で困ったことがあればお手伝いできる大使館のような役割としてもお役に立つことができるのです。将来、子どもたちが世界中にあるキンダーキッズを自由に行き来し、異文化交流し合える環境を創ることが私たちの目標です。今後はアジアにもスクールの開校を検討しており海外展開はさらに加速していきます。世界中に Kinder Kids ファミリーが居て、いつでもつながることができる、2019 年はそんなワクワクする未来を実現するための新しい船出の年となりそうです。

私たちの今後の取組みにご期待ください。そして保護者の皆さまとキンダーキッズをつなぐ「Hiraku」をどうぞよろしく申し上げます。



キンダーキッズ代表 中山貴美子

日本の英語力、このままで大丈夫？

2018 年 11 月、世界 116 개국で海外留学・語学教育事業を展開するイー・エフ・エデュケーション・ファーストによる英語能力のベンチマーク「EF EPI 英語能力指数 2018 年版」が発表されました。

世界 88 개국・地域、130 万人の英語テストビッグデータを活用したもので日本は世界 88 개국中 49 位、アジア 21 개국中においても 11 位という結果になりました。2011 年の調査開始時、14 位(44 개국中)であった順位が年々下がり続け、2017 年から 2018 年の間にはわずか 1 年で 12 位もランクダウンしています。

この背景には調査開始時と比べ、参加国が増えるといった外的要因があるものの、そのほかにインドやベトナムなど、調査開始時、「低い」レベルであった国が「標準」にまで英語力を伸ばしてきたという経緯があります。開発途上国の多くは生活のために英語が必要不可欠ということもあり、英語に対するモチベーションが日本とは比べ物にならないのです。このままだと日本は国際社会から取り残され、世界での存在感がどんどん失われていくことにもなりかねません。

世界 88 개국中

49 位 Japan

レベル 低い

アジア 21 개국中

11 位

EF EPI 英語能力指数とは？

EF が公開・提供する無料のオンライン英語能力測定テスト EF SET (www.efset.org/ja) の受験データを元に、非英語圏の国と地域における英語能力を経年的に計測・追跡するためのベンチマークとして毎年発表しているものです。



World rankings

一方、日本の英語力は低下傾向にありながらも、世代別に見ると日本でも 18 ~ 20 歳くらいの若い世代では比較的英語力が高いという調査結果も報告されています。

教育現場においても 2020 年の英語教育改革により小学 3 年生から英語の授業が開始、5 年生からは英語が正式科目となります。この成果が、今後日本の英語力向上にどのようにつながっていくのか、期待が高まります。

2020 年の東京オリンピック、2025 年の大阪万博を機に、さらなるグローバル化が予想される日本。「Hiraku」では、これからも英語・幼児教育の最新ニュースやトピックなど、今知りたい情報を発信していきます。

数字で知る

キンダーキッズ

infographics
as of 2019

キンダーキッズの特徴を
数字で分かりやすく
説明します。

スタッフ出身国

スタッフの出身地は世界各地に広がっており、国籍も様々。
子どもたちはグローバルイングリッシュを身に付けながら多様な文化にふれ自然と国際感覚を養っています。

約 **40** か国

ネイティブスタッフ

263人

日本人スタッフ

469人

創立

2,000年

卒園生

約 **3,000**名

国内 **21**校

海外 **2**校

英語学習量

キンダークラスが英語を学ぶ時間

年間約 **1,200**h

2020年英語教科化後の
小学5、6年生の
授業時間

年間 **70**h

キンダー1～3クラスの
カリキュラム時間から算出

一日の大半を
オールイングリッシュの
環境で過ごす子どもたち。
毎日たくさんの英語にふれることで
確かな英語力を身に付けています。

語学習得に必要な4技能を
バランスよく学習！
「読み」「書き」に重点を置き
卒園時点で、ネイティブの
小学2年生レベルの英語力を
身に付けることを
目標としています。

Speaking

Listening

Writing

Reading

キンダー3クラス 英検合格率

as of 2017

英検3級

65%

準2級
合格者も！

英検3・4級は
中学校中級から
卒業程度レベル

英検4級

76%



Topic1

Xmas Party

by Grad Club

Santa Time!



Making a Snowman!



Marshmallow Catch!



グラッドクラブ

Grad Club とは?

キンダーキッズを卒園した小中高生を対象にさらなる英語力の発展をサポートしています。英語レッスンに加え、イングリッシュキャンプ、海外体験学習旅行、スピーチコンテストなど年間を通じて様々な英語でのイベントを開催。教科書では味わえない、学ぶことの楽しさを経験します。

今年も関西・関東でグラッドクラブのクリスマスパーティーが開催され、300名を上回るグラッドクラブメンバーと保護者の皆さまにご参加いただきました。

普段、英語学習を頑張っているメンバーに一年に一度、思いっきりはめをはずして楽しんでもらおう! という思いから始まったクリスマスパーティー。普段なかなか会うことのない他校のお友達との交流の場としてメンバー、スタッフみんなが毎年楽しみにしているイベントです。

各会場で行われたゲームタイムでは、カンパセーションクラスのキャラクター Phooee やトナカイに扮したグループリーダーとの「マシュマロキャッチ対決」や、時間内にいかに早く、面白いスノーマンを作るかを競う「スノーマン作り対決」、「ユニークな替え歌対決」など盛りだくさんの内容でした。どの会場でも抜群のチームワークを発揮し、グループで協力しあって取り組んでいました。

ゲームの後はサンタさんによるプレゼントタイムで会場の盛り上がりもピークに!

おいしい食事やデザートも堪能し、最後は恒例の記念撮影で締めくくりました。



関西、ハードロックカフェ



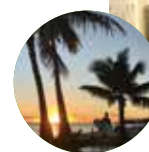
関東、PIZZA SALVATORE CUOMO & GRILL 川崎店



Topic2

Newly Open!

in Hawaii



“

スタッフ研修
in Osaka



”

ハワイ校の Mandy 先生と Keris 先生が約 2 週間日本に滞在し大阪本校で研修を受けました。

明るく親しみやすい性格の二人はすぐにスクールに馴染み、子どもたちからも大人気! 最終日は、Toddler・K1 クラスのサークルタイムをそれぞれに担当しました。日本のキンダーキッズで学んだことを持ち帰り、ここでの経験をこれからはじまるハワイ校で活かしていきます。

Mandy

教育レベルが非常に高く、経験豊富な先生たちのクラスマネジメントからたくさんのことを学びました。レッスンプランやアクティビティも考えぬかれたものばかりで参考になり、クラスを率いていく上で、チームワークやコミュニケーションの重要性を改めて実感しました。



keris

子どもたちに対する言葉遣いやコミュニケーションの方法など多くのコツを学びました。穏やかに優しく接しながら、クラスをリードされていたのがとにかく印象的で、子どもたちが先生の言葉にきちんと耳を傾けていて、お互いに信頼関係ができていくことを感じました。